

# つばさだより 5月号

港区適応指導教室

<つばさ教室>

平成28年5月9日発行

(住所) 港区東麻布2-1-1 (電話) 3589-2071

(HPアドレス) <http://tsubasa.minato-ky.ed.jp/>

## 五月晴れの空に舞うこいのぼり

初夏の日差しと木々の間を吹き抜ける風が心地よい季節になりました。つばさ教室からすぐ近くの東京タワーでは、今年もこいのぼりが舞っています。333匹のこいのぼりが青空を背景に翻る光景は、この時季の恒例行事となっています。つばさ教室の玄関には季節の風物詩をいつも掲示していますが、やはり今回は、こいのぼりがテーマになっています。



通室している児童・生徒も、新学年となって自覚も増し、新たな気持ちで学習や諸活動に取り組んでいます。つばさ教室での1学期の教育活動も、軌道に乗り始めました。赤羽小学校をお借りしての



体育活動や、NT(ネイティブティーチャー)の先生に教わる外国語活動も始まりました。そして、年度初めの学力調査では真剣に問題を解く姿が見られました。5月は、学校で行われる運動会やつばさ教室の校外学習など、様々な行事があります。どの行事も達成感や一体感が感じられる行事です。積極的な参加を期待しています。

## いざという時への備え

### 防災訓練

先月、熊本県や大分県を中心に大きな被害をもたらした大地震は、日本中の人々に衝撃を与えました。東日本大地震を思い起こしたり、自然の驚異を改めて痛感したりした人も多かったのではないのでしょうか。被災された方々にお見舞いを申し上げるとともに、不安のない日常生活を早く取り戻せるよう祈りたいと思います。

大災害が発生する度に、人間がいかに無力であるかを感じさせられます。特に、都心に暮らし利便性の高い生活を続けていると、少々の不便に対処することにも四苦八苦してしまいます。今回の地震災害は、決して他人事(ひとごと)ではありません。日本の地理的環境を考えれば、大地震などの災害に必ずや直面することを覚悟しておかなければならないでしょう。例えば、食料ひとつにしても、災害時に口に入るものが限られた食材で、分量もわずかしかないことは十分に起こりえます。ガスや電気のライフラインがストップすることも考えられます。学校では、子供たちに生きる力を身に付け

させることを目標としていますが、「備えあれば憂いなし」ということわざもあるとおり、まずは災害を想定しての心構えをもつことと、現在の環境で準備しておけることを実践することが大切でしょう。

つばさ教室では、様々なケースを想定し防災訓練を実施しています。事故で大けがを負ったり、意識を失ってしまったりした人への対応として9月に「応急救護法（AEDの操作法）」を予定しています。食べ物が入手できない場合に、非常食のアルファ米を各自で準備するという試食体験も行います。

子供たちには家族の人と一緒に、非常持ち出し袋を作ったり、緊急時の集合場所を話し合ったりするなど、今できる備えを考え、実践してほしいと思います。

## 安全指導

先月は、女子中学生が誘拐・監禁された後、2年後に自力で助けを求め保護されたことが大きく報道されました。つばさ教室では、様々な状況において身を守ることができるようにするため、安全指導を行っています。

4月27日（水）には、不審者対策の安全指導も実施しました。今回は、職員の研修を兼ね、不審者から身を守る道具の活用として、ロケットランチャーの試射を行ないました。迫ってくる不審者に向け、ランチャーからネットを発射するという想定でした。操作方法は簡単ですが、実際の距離感や大きな発射音などを体感し、実用性を学ぶことができました。



ご家庭でも子供たちが安全に生活を送るための指導をお願いします。

## ==== 5月の行事予定 =====

◆外国語活動 5月11日、18日、25日の各水曜日、NTによる外国語活動を行います。

◆体育活動 5月11日、18日、25日の各水曜日、赤羽小学校にて実施します。

◆校外学習 5月26日（木）に校外学習を実施します。目的地は新江ノ島水族館です。

（詳しくは別紙にて保護者の方にお知らせします。）

## 【講師の先生についてのお知らせ】

今年度、外国語活動で講師を務めるNTは、ロンドン出身の女性のマユミ・オシエー先生です。大学では、日本語と映画についてを学んできたそうです。一年間、どうぞよろしくお願いします。

### 言葉のコラム：日本語を大切に

児童・生徒の会話を耳にしていると、言葉の使い方（言葉遣い）がいつも気になります。放送メディアからも乱れた日本語が聞こえて来ることがあります。少しだけ、コラムで発信させてください。

◇「こいのぼりや旗の数え方は、匹？枚？」⇒ 以前は「旒（りゅう）」を使っていました。園庭に五旒のこいのぼりが舞う、マストに二旒の旗がへんぽんと翻る、のように使います。

◇「他人事は、たにんごとと読む？」⇒ 他人と書いて「たにん」または「ひと」と読みます。語尾に事がついた「他人事」は、「ひとごと」が正しい読み方です。